もっと
村が好きになる情報紙

［広報］
さめがわ

Public Relations SAMEGAWA

April
2019
第780号
4

今月のTOPIC

鮫川村緑のふるさと協力隊
1年間を振り返って

村のお金の使い道
平成31年度当初予算

【小特集】
頑張るパパ・ママへ
――「子育て応援祝金」が始まります

広報 さめがわ Public Relations SAMEGAWA
4 April 2019
平成31年4月1日発行（毎月1日発行）
第780号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

森田陽真璃ちゃん
西山字水口

眠い時も毎日夜の歯みがきは欠かさずしています。いろんなフッ素入りの歯磨き粉を選ぶのを楽しんでいます。〔慎也・芳枝〕

須藤望奈ちゃん
赤坂西野字滝

お母さんの歯みがき歌を聴きながら歯みがきを頑張りました。〔勇一・朋美〕

霜田愛美ちゃん
赤坂西野字前折戸

歯みがきの歌で楽しく磨いています。バイキンさんバイバーイと嬉しそうなのでこれからも続けていきたいです。〔大樹・夏希〕

むし歯のない子

鈴木詩絵美ちゃん
赤坂西野字蕨平

寝る前の仕上げみがきを子どもと格闘しながら頑張りました。〔伸一・皆貴子〕

鈴木唯楓くん
西山字鐘搗堂

毎日歯みがきを頑張りました。〔大輔・愛子〕

中島あづきちゃん
赤坂東野字遠ヶ竜

仕上げみがきは本当は苦手。だけど毎日頑張りました。〔勇二・こずえ〕

むし歯のない子は、3歳児健診受診児8人中6人でした。 ― 2月21日実施

【小特集】

頑張るパパ・ママへ

――「子育て応援祝金」が始まります

村ですくすく育つ子どもたち
自然の中で、人のつながりの中で

子育て世帯を応援します
支援策を拡充

村は子育て世帯が住みやすい環境づくりを進めています。村内の子育て世帯の応援を目的に31年4月から新たに小学校・中学校に入学する児童・生徒を対象に5万円を支給する「子育て応援祝金」制度を創設しました。

分譲が始まった西野団地では、分譲地を購入して住宅を建てた際に義務教育修了前の子ども1人につき10万円の補助金が支給されます。こどもセンターは昨年度認定こどもセンターになり、利用料が見直されより利用しやすくなりました。妊娠期から切れ目なく子育てに関する相談に対応できる「子育て世代包括支援センター」も31年度中に設置されます。

「村で子育て」を考える

子どもにお金がかかる昨今、祝金をはじめ金銭面で保護者を助ける多くの施策が家庭の負担軽減に役立つことが期待されています。子育て世帯の村外転出に歯止めをかけるため、村一丸となって環境づくりに取り組むことが、今重要なのではないでしょうか。「魅力ある村での子育て」を見出していかなければなりません。

落ち葉や松ぼっくりを拾って遊ぶあづきちゃん

鮫川村で子育てという選択

「いつかは実家の鮫川に戻りたい」そう話していた妻の希望を叶えたくて、転職を機に思い切って鮫川村に移住することを決めました。子育て環境については、都市部に比べると「毎日使える子育て支援室がない」「保育園まで行かないと遊び場がない」などが挙げられますが実際にそれで困ったことはありません。ちょっと歩けば田んぼなどがあり、自然の中で子どもが元気に育っている様子を見ると安心しますね。

中島 勇二さん（34）
こずえさん（32）
あづきちゃん（3）
赤坂東野字遠ヶ竜

2年前に埼玉県川越市から鮫川村に移住。長男の雫くんも生まれ、現在子育てに奮闘中。

鮫川村の子育て支援

問 村住民福祉課　☎49-3112

妊娠期

- ○ 母子健康手帳交付
- ● 妊産婦医療費助成
  （妊娠5か月目の月初めから分娩日の翌月まで）
- ● 出産育児一時金
- ● 出産祝金「赤ちゃん商品券」（3万円分の商品券）
- ○ 産後ケア事業
- ● 生後1か月児健診費用助成
- ● 未熟児養育医療費助成（～1歳未満）

乳児期（0歳～1歳まで）

- ● 乳幼児紙おむつ券給付 5,000円／月（～1歳6か月未満）
- ● 児童手当（中学校修了まで）
- ● こども医療費助成（18歳の年度末まで）

幼児期（1歳～6歳まで）

こどもセンター（6か月～就学前）
☎ 29-1010

- ○ やまゆり乳児室
  （6か月～1歳6か月）
- ○ やまゆり保育室
  （1歳7か月～）
- ○ 一時保育事業
  （1歳～就学前）
- ● 保育料を軽減
  （国の基準額の半額以下）
- ● 保育料無料（5歳児）
- ● 多子世帯保育料減額
  （第2子：半額、第3子以降：無料）

学童期

New！

- ● 子育て応援祝金
  50,000円（小学校入学時）
  50,000円（中学校入学時）
- ● 高校生通学支援金 10,000円／月
  問村教育委員会　☎ 49-3151

このほか、村では妊産婦健診（産前15回、産後1回）や乳幼児健診（3～4か月、7～8か月、10か月、1歳6か月、3歳）、幼児歯科健診、各種予防接種費用助成などを実施しています。

さめがわ 1年生
～ ゼロから始める 鮫川生活 ～

松村 和奏
（まつむら・わかな）
大阪府大阪市出身
２２歳
緑の協力隊として、昨年４月から１年間活動。村のバドミントンやコーラスサークルにも参加し、地域の暮らしを体験。村に新しい風を入れました

鮫川村緑のふるさと協力隊

松村和奏 22歳 鮫川村を振り返る

鮫川村で約１年間を過ごした松村和奏さん。見知らぬ土地で、さまざまなことに挑戦し、体験しました。和奏さんの目には、どのように鮫川村が映ったのでしょうか。

自然に囲まれた活動

田舎の生活に興味があった私にとって、鮫川村で過ごしたこの一年は貴重な経験ばかりでした。村は都市部と違って季節の移り変わりがわかりやすく、花や紅葉、虫や魚、作物の成長など、どれも見ていて面白かったです。

私の活動は、手まめ館のお手伝いから始まり、地域の方とつながりができてからは田植えや田んぼの除草の手伝いなど少しずつ活動の幅を広げていきました。村の紙すきや凍み餅づくりのほか、マルシェなどのイベントにも関わることができ、とても良い経験になりました。

素直な村の子どもたち

村の子どもたちの活発さや素直さには1年を通して驚かされることが多かったです。大阪にいた時は子どもに警戒されることが多かった私ですが、村の子は積極的に話しかけてくれて、活動終りには「またね」と声をかけてくれました。そして、私が村にいるうちに自分が好きなこと、できることを活かして子どもたちと関わる機会を作りたい、という思いから企画した「野菜を使ったお菓子作り教室」は、1年の活動の中でも印象的なものになりました。

鮫川村の人々

村の人はみんな優しくて世話好きです。お家に行くとご飯を食べさせてくれたり、お土産に野菜や漬物を持たせてくれたり、どこで会っても優しく声をかけてくれたりする村のお母さんたち。私は、いつでも「お茶でも一杯」と言って温かく迎えてくれるお母さんたちが大好きです。

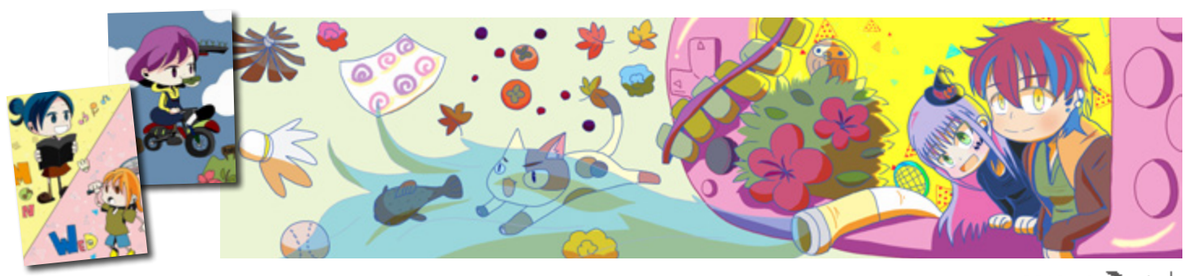
消防団の皆さんも「小娘が―」と口が悪いところもありますが、節目ごとに飲み会に誘ってくれて、優しく面倒を見てくれました。最後の交流会でもあんなに大勢来てくれると思っていなかったので嬉しかったです。

最後に

この一年間、たくさんの人にお世話になりました。学生あがりでまだまだ未熟な私でしたが、根気よく付き合っていただき、親切にしていただいたことは忘れません。鮫川でのさまざまな経験を胸に、これからの人生も頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。またいつかお会いしましょう。

松村和奏 イラストギャラリー

松村さんは鮫川村での活動を表現したイラスト作品も多数描きました。その作品の一部を紹介します



平成31年度 当初予算

平成31年度の村づくりが始まりました。一般会計の当初予算は、30年度に比べ1300万円（0・4％）減の28億8000万円となりました。31年度は第4次村振興計画の5年目を迎え、基本構想の「つながりで支え輝く村づくり」の実現に向けて各種事業を行うとともに、東日本大震災からの復興を着実に進め、元気の出る村づくりを進めていきます。

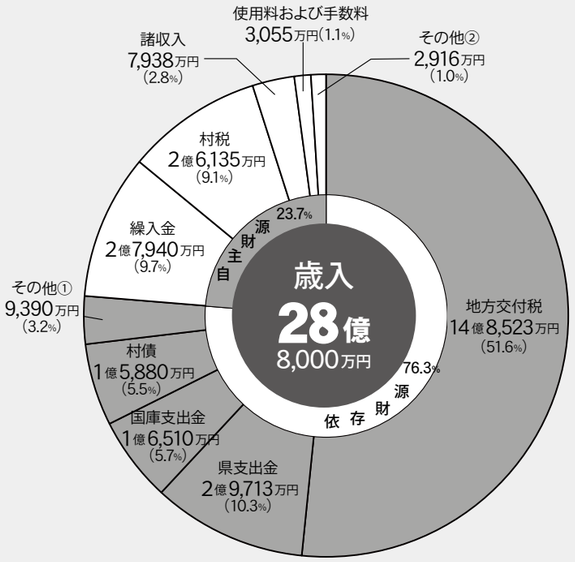
歳入

歳入は、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。

自主財源は、村税をはじめ村が自主的に収入できるお金で、依存財源は国や県から交付されるお金や借金をいいます。自主財源が多いほど、村の運営は安定し、独自性を保つことができます。

今年度の歳入予算のうち自主財源は、財産収入や諸収入が前年度より増加したものの、村税や使用料の減少により4,461万円減少しています。

依存財源については、地方交付税や県支出金が増加したことなどにより、前年度に比べ3,161万円増加しています。



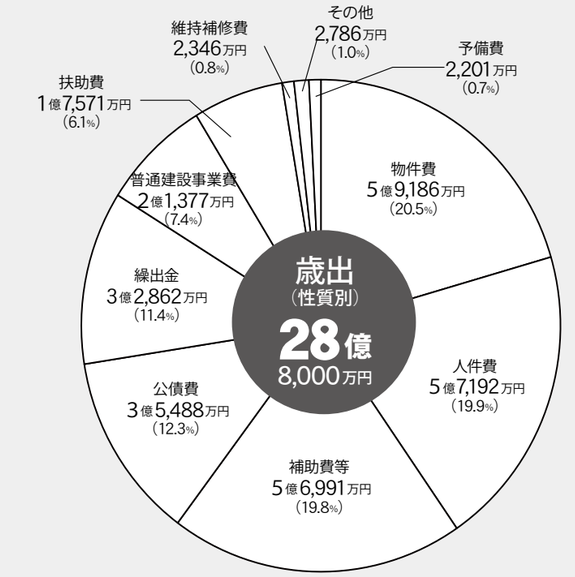
一般会計 総額28億 8,000万円 前年度比0.4%減

歳出

歳出のうち目的別でみると、対前年比で最も増加したのは総務費（16.8%増）で、村議会議員等選挙執行費や携帯電話等エリア整備事業費が増加したことによるものです。

一方、最も減少したのは災害復旧費（98.9%減）で、平成30年の災害がなかったこと、次に土木費(28.4%減)で、分譲住宅地整備事業が前年度で完了したことによるものです。次いで民生費(8.7%減)と続きます。〔表1参照〕

また、性質別でみると対前年比で最も増加したのは補助費等(9.4%増)で、人件費は減少(2.3%減)しました。〔表2参照〕



【用語解説・歳入関連】

■**自主財源**＝村税（村民税や固定資産税など）や使用料（保育料や住宅使用料など）、財産収入、寄附金など村が自分の手で確保できるお金■**依存財源**＝地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金■**地方交付税**＝すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の2つからなる■**繰入金**＝各種基金から繰り入れるお金■**村債（地方債）**＝道路改良、住宅建設、水道整備などの事業を行うために長期間借り入れるお金

【用語解説・歳出関連】

■**物件費**＝委託料や消耗品、備品の購入、臨時職員の賃金などに使うお金■**人件費**＝職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使うお金■**普通建設事業費**＝道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使うお金■**補助費等**＝各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使うお金■**公債費**＝村債の元利償還金■**繰出金**＝一般会計から特別会計へ繰り出すお金■**扶助費**＝高齢者や障がい者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使うお金

■会計別予算の状況

会計別	予算額	対前年度比	伸び率(%)
一般会計	28億8,000万円	△1,300万円	△0.4
特別会計	13億1,317万円	1,067万円	0.8
国民健康保険事業勘定	4億3,245万円	△252万円	△0.6
国民健康保険直診勘定	6,421万円	△202万円	△3.1
簡易水道事業	1億2,713万円	1,763万円	16.1
村営バス事業	1,055万円	75万円	7.7
集落排水事業	3,483万円	△895万円	△20.4
介護保険	4億9,182万円	926万円	1.9
交流施設	1,397万円	△243万円	△14.8
学校給食センター	1億42万円	△34万円	△0.3
後期高齢者医療	3,779万円	△71万円	△1.8
予算総額	41億9,317万円	△233万円	△0.1

■一般会計の状況

□目的別歳出予算

〔表1〕

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
民生費	5億6,960万円	19.8	△5,448万円	△8.7
総務費	4億4,789万円	15.5	6,450万円	16.8
農林水産業費	3億9,358万円	13.7	△1,026万円	△2.5
衛生費	3億8,597万円	13.4	3,208万円	9.1
公債費	3億5,488万円	12.3	△14万円	0.0
教育費	2億7,565万円	9.6	2,485万円	9.9
土木費	1億8,163万円	6.3	△7,218万円	△28.4
消防費	1億3,347万円	4.6	1,694万円	14.5
商工費	6,947万円	2.4	180万円	2.7
その他	6,786万円	2.4	△1,611万円	△19.2
計	28億8,000万円	100.0	△1,300万円	△0.4

※その他＝議会費、労働費、災害復旧費、予備費

□性質別歳出予算

〔表2〕

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
物件費	5億9,186万円	20.5	661万円	1.1
人件費	5億7,192万円	19.9	△1,354万円	△2.3
補助費等	5億6,991万円	19.8	4,880万円	9.4
公債費	3億5,488万円	12.3	△14万円	0.0
繰出金	3億2,862万円	11.4	△463万円	△1.4
普通建設事業費	2億1,377万円	7.4	△4,218万円	△16.5
扶助費	1億7,571万円	6.1	△281万円	△1.6
維持補修費	2,346万円	0.8	△770万円	△24.7
その他	4,987万円	1.7	258万円	5.5
計	28億8,000万円	100.0	△1,300万円	△0.4

※その他＝災害復旧事業費、積立金、貸付金、予備費

村民1人当たりに使われるお金は856,123円です。
（前年度比25,232円増）

民生費	169,321円（9,702円減）	教育費	81,941円（9,998円増）
総務費	133,141円（23,162円増）	土木費	53,994円（18,814円減）
農林水産業費	116,997円（1,150円増）	消防費	39,675円（6,247円増）
衛生費	114,736円（13,217円増）	商工費	20,652円（1,238円増）
公債費	105,493円（3,652円減）	その他	20,173円（3,916円減）

※一般会計のみ。H31.3.1現在の住基人口3,364人で計算

お金の使いみち

3歳児健診（虫歯のない子）

【衛生費】　3億8,597万円

保健事業や予防接種、環境衛生などのため

○東白衛生組合・斎苑運営費	1億7,104万円
○住民健康診査・がん健診事業	1,536万円
○乳幼児・妊産婦医療費助成事業	1,103万円
○予防接種事業	1,001万円
○浄化槽設置整備事業	362万円

交通安全を呼びかけるテント村

【総務費】　4億4,789万円

選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのため

○行政区振興事業	1,472万円
○生活バス路線運行事業	1,870万円
○情報化推進事業	4,204万円
○交通・防犯対策事業	326万円
○村議会議員等選挙執行費	1,639万円

大豆栽培者研修会

【農林水産業費】　3億9,358万円

農林業の振興や農林道の整備などのため

○中山間地域等直接支払制度事業	9,442万円
○ふくしま森林再生事業	7,850万円
○大豆振興対策事業	1,730万円
○米の全袋検査推進事業	1,383万円
○多面的機能支払交付金事業	1,971万円

こどもセンター運動会

【民生費】　5億6,960万円

高齢者や子ども、障がい者などの福祉のため

○こどもセンター運営費	9,888万円
○障がい者福祉事業	9,716万円
○児童手当給付事業	4,470万円
○高齢者福祉事業	2,497万円
○敬老祝金支給・敬老会開催事業	582万円

アイデア特産品コンテスト（特賞・豆おこし）

【その他】　4億9,221万円

議会の運営や商工業の振興などのため

○議会活動費	3,559万円
○商工業振興事業	2,193万円
○観光推進事業	465万円
○鹿角平観光牧場指定管理運営業務	366万円
○公債費償還	3億5,488万円

新築の定住促進住宅（水口住宅）

【土木費】　1億8,163万円

道路や住宅を整備、維持するため

○道路改良事業	8,426万円
○道路維持事業	2,579万円
○道路環境美化事業	1,034万円
○地域住宅支援事業	820万円
○分譲住宅地販売促進事業	805万円

消防操法東白川支部大会

【消防費】　1億3,347万円

消防施設の整備や消防団活動のため

○広域常備消防運営費	7,493万円
○消防団活動事業	1,665万円
○防災行政無線施設管理業務	788万円
○有蓋防火水槽等整備事業	2,981万円

チャレンジスクール（舘山公園）

【教育費】　2億7,565万円

学校教育や生涯学習、体育振興などのため

○小学校教育活動費	1,553万円
○中学校教育振興事業	2,366万円
○スクールバス運行事業	998万円
○こどもセンター幼稚部運営費	4,227万円
○体育施設管理事業	1,239万円

村議会議員一般選挙
4月21日(日)投開票

私たちの暮らしに最も身近で関わりのある鮫川村議会議員一般選挙は4月16日（火）に告示、4月21日（日）に投・開票が行われます。

私たちの「声」を村政に反映させる大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

立候補

立候補できる人　満25歳以上（平成6年4月22日以前生まれ）で、村に引き続き3カ月以上住所がある日本国民。ただし、選挙などの犯罪により禁錮以上の刑の執行中または執行猶予中、被選挙権を停止されている人は立候補できません。

届け出の受け付け

日時　4月16日（火）8時30分～17時まで
場所　役場2階「正庁」

投票

投・開票日　4月21日（日）
投票時間　7時～18時
入場券　事前に選挙権を持つすべての人に入場券を配布します。投票所を確認し、入場券は当日ご持参ください。

期日前投票

投票日に投票所に行けないまたは行けない人は、投票日前に投票ができます。

期間　4月17日（水）～20日（土）8時30分～20時
投票所　村役場「村民ホール」
問村選挙管理委員会☎49－3111

献血にご協力ください

実施日　4月23日（火）
場所・時間　▼鮫川器機㈱…10時～正午▼役場前駐車場…13時45分～17時
注意　65歳以上の人は60～64歳の間に献血経験がある人に限ります。

■献血対象者など

献血区分	200ミリリットル	400ミリリットル
体　重	男性45キログラム以上 女性40キログラム以上	男女とも 50キログラム以上
年　齢	男女とも 16歳～69歳	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳
献血の間隔	男女とも 4週間後	男性12週間後 女性16週間後

※基本的に200ミリリットルの献血は高校生を対象としています。400ミリリットルの献血にご協力ください。

骨髄バンクドナー登録も受付中

登録できる人　▼18歳～54歳までの健康な人▼骨髄提供内容を十分に理解している人▼体重が男性45kg、女性40kg以上の人▼家族の同意が得られる人

骨髄提供者には奨励金を交付します

村内在住で骨髄を提供した方には、奨励金を交付します。

奨励金　提供に係る通院・入院1日につき2万円。最大14万円。
申し込み　骨髄などの提供が完了した日から90日以内に必要な書類を添えて村保健センターへ提出してください。
問村保健センター☎29－1231

伐採した木材や竹などをチップに加工

樹木粉砕機を貸し出します

村は、豊かな土づくりセンターの樹木粉砕機の貸し出しを始めます。伐採した木材や竹を処理したい場合、またはチップ状に加工したい場合などにご利用いただけます。

利用料　2，000円／日
※公共性が高い場合には費用が減免となる場合があります。ご相談ください。
申し込み　事前に電話で申し込みください。
その他　ご利用後は燃料を満タンにしてからご返却ください
問村豊かな土づくりセンターゆうきの郷土　☎49－3474

上_樹木粉砕機は樹木・竹の幹や枝、葉を細かく粉砕します。直径175㎜までの木材に使うことができ、用途に応じて目の粗さも調整できます／**下**_施設内での木材の積み下ろしや移動に利用できる運搬機の貸し出しも合わせて行っています。利用料は1日1，000円

人事異動

■**異動**（3月12日付）※（　）内は旧役職
▶**鏑木重正**総務課長〔兼〕住民福祉課長（住民福祉課長）
■**異動**（4月1日付）※（　）内は旧役職
【課長職】――▶**齋藤利己**住民福祉課長（教育課長〔兼〕公民館長）▶**星徹**農林商工課長〔兼〕交流施設所長〔兼〕振興公社準備室長〔併〕農業委員会事務局長（農林商工課長補佐〔兼〕商工観光係長〔兼〕交流施設係長）▶**渡邊敬**教育課長〔兼〕公民館長（農林商工課長〔兼〕交流施設所長〔兼〕振興公社準備室長〔併〕農業委員会事務局）**【課長補佐相当職】**――▶**矢吹かおり**総務課長補佐〔兼〕企画情報係長〔併〕議会事務局書記（総務課長補佐〔併〕議会事務局書記）**【係長相当職】**――▶**我妻正紀**農林商工課商工観光係長〔兼〕振興公社準備室次長〔兼〕交流施設係長（総務課企画情報係長）▶**長久保仁一**地域整備課環境係長（総務課税務係長）▶**中川西幸雄**総務課税務係長（地域整備課環境係長）**【主査相当職】**――▶**緑川正和**農林商工課商工観光係主査〔兼〕振興公社準備室主査（総務課企画情報係主査）▶**須藤尚紀**総務課企画情報係主査（総務課税務係主査）▶**高坂正紀**農業委員会事務局主査（地域整備課主査）▶**青戸吏絵**さめがわこどもセンター幼稚部専門保育教諭（さめがわこどもセンター保育部専門保育教諭）▶**生田目真由美**さめがわこどもセンター保育部専門保育教諭（さめがわこどもセンター幼稚部専門保育教諭）**【主任主事相当職】**――▶**坂本雄希**地域整備課環境係主任主事（住民福祉課健康係主任主事〔兼〕保健センター主任主事）▶**須藤静香**保健センター主任主事（住民福祉課健康係主任主事）▶**坂本元**総務課税務係主任主事（総務課税務係主事）▶**五十嵐静香**さめがわこどもセンター保育部主任保育教諭（さめがわこどもセンター幼稚部主任保育教諭）**【主事相当職】**――▶**八代翔**住民福祉課福祉係主事（農林商工課商工観光係主事）▶**芳賀明日香**さめがわこどもセンター幼稚部保育教諭（さめがわこどもセンター保育部保育教諭）
■**新採用**（4月1日付）
▶**田中耕治**診療所所長医師▶**蛭田直人**総務課税務係主事▶**小池颯都**総務課企画情報係主事▶**藤田一秋**さめがわこどもセンター保育部保育教諭
■**勤務延長**（3月31日付）
▶**鏑木重正**総務課長
■**再任用**
▶**鈴木眞理子**住民福祉課副主幹▶**金澤広一**総務課主査
■**退職**（3月11日付）
▶**石井哲**（総務課長）
■**退職**（3月31日付）
▶**圓井正男**（振興公社準備室次長）

幻の米から醸造

新酒鮫川２１を披露

原酒純米吟醸「鮫川21」のお披露目会は3月7日、さぎり荘で行われました。西山成苗組合（高野博光組合長）が土づくり、減農薬無化学肥料にこだわって幻の米「農林２１号」を栽培し、大谷忠吉本店（白河市）が仕込みました。完成した新酒を味わった参加者は「うまい!」と、出来栄えに満足していました。

鮫川２１は大谷忠吉本店で購入できます

新酒の完成を喜ぶ高野組合長（右）と大谷代表（左）

恒例のハイタッチで、恩師・在校生への感謝の気持ちを表します（鮫川中）

人生の門出を祝う

小中学校で卒業証書授与式

村内小・中学校の卒業証書授与式は、鮫川中学校が3月13日、鮫川小学校が22日に各校の体育館で行われました。鮫川中では卒業生を代表して鈴木修希さんが感謝の気持ちを述べると、3年間で成長した姿に会場は感動に包まれていました。鮫川小では先生や在校生との別れを惜しみつつ、思い出深い学び舎を巣立ちました。

卒業証書を受け取る児童（鮫川小）

園児それぞれが大勢の来賓の前で得意技を発表しました

こんなに大きくなりました

こどもセンターで卒園式

３０年度こどもセンター卒園式は3月２０日に行われました。式は、第1部として授与式が行われ、生田目京子園長が卒園児２０人に「素敵な一年生になってください」とあいさつすると、「はい!」と園児たちは元気よく答えました。

第2部では、卒園児たちが縄跳びや竹おどり、歌やリズム運動などを披露。子どもたちの姿に保護者たちは目を潤ませ、成長を実感していました。

楽しく阿武隈路を走ろう

あぶくまサイクリング in 鮫川 ＆ 古殿を開催

福島県阿武隈地域振興協議会は、サイクルファンへの阿武隈地域の魅力発信事業として、3月9日に「あぶくまサイクリング　in　鮫川&古殿」を開催しました。イベントには特別ゲストとして、オリンピック出場経験を持ち、今年度国内選手権で６種目に優勝した窪木一茂選手（古殿町出身）が参加。サイクリングの後は、村保健センターでオリンピック選手との交流会を楽しみました。

参加者は約70kmのサイクリングを楽しみました

今年はPPバンドを使ったおしゃれ編みかご作りに挑戦

支えあう村づくり・人づくり

ふれあいサロン交流会を開催

村社会福祉協議会は、２月２８日「ふれあいサロン交流会」を開催しました。「もっと豊かな地域を作るには～地域の“元気”はみんなで創る～」をテーマに、公益社団法人さわやか福祉財団の大山重敏氏による研修会のほか、江竜田いきいき苦楽部サロンの方々による「おしゃれ編みカゴ作り講座」が行われました。サロン活動に興味のある方は、村社会福祉協議会（☎４９-３６００）までご連絡ください。

長年の功績を称えて

藤田一夫さん（本坂）が旭日単光章を受章

藤田一夫さんの旭日単光章伝達式は3月5日、村役場で行われ、野地誠県南地方振興局長から勲記が手渡されました。藤田さんは、昭和５０年に村議会議員に当選以来、４期16年にわたり村の発展に大きく貢献したことが認められました。「議員を終えて数十年、こうして長生きして受章することができたのも地域の皆さまの支えと家族のおかげです。ありがとうございます」と感謝を述べました。

受章を喜ぶ藤田さん（左）と野地局長（右）

村民【随想】リレー ―― 249

関根　光知子

7年目の告白

せきね・みちこ●趣味は読書。娘と図書館巡りをするのが休日の楽しみ。鮫川図書館は紙芝居の貸し出しがあるので嬉しいです。

前回の宗田さんからバトンを受けました関根です。私は結婚し、福島市から鮫川村へ来ました。

結婚当初は、慣れない山道が全部同じに見えてしまい用事の帰り道で暗くなると迷子になることもあり、「ドライブが趣味の私が迷子になるなんて！」と自分でも驚きました。「ココハドコ？」と夫の携帯電話にコントのように助けを求めたことも良い思い出です。今はカーナビという強い味方ができたので迷子になることもなくなりました。大変ありがたい時代です。

鮫川の特産と言えば「じゅうねん」ですが、県北出身の私にはなじみがなく、十代の頃に「じゅうねんのタレだよ」と聞いたタレが10年熟成されたタレではなく「じゅうねん」という実なのだと気が付いたのは結婚後しばらく経ってからでした。真実がわかってから誰にも言わずに内緒にしてきましたが、今回はよい機会なので告白させていただきました。（笑）

そんな私も鮫川村に住んで7年が経ち、今では子どももいます。まだまだ知らない鮫川村を子どもと一緒に探求して暮らしていこうと思います。見かけましたらどうぞよろしくお声かけくださいね。■

次号は、生田目梓さん（赤坂西野）にバトンタッチ！

俳句

どっさりと車荷台の安積米　中井　恒峯

スーパームーン明るさ一際庭照らす　北條素人坂

冷雨降る三・一一黙祷す　松本　精一

ひなかざり石段に千体みな笑顔　前田　縫子

春の風子供ら棒をふりまわす　山本　恵子

雨あがる空は春色風生まる　斎須　信子

村境県境越え梅の花　鈴木　米子

畔塗りを始めるらしき身拵え　山本五十鈴

短歌

凍て土も水仙の芽は何のその力強さを見せて角ぐむ　鈴木イミ子

またやった鍋焦がす吾を揶揄しつつもくもく磨く夫の居たり　須藤　幸子

福寿草春の訪れ鮮やかさ日毎にふえて心躍らす　佐藤　春枝

思わざる雪の恵みに吾が花壇福寿草の花見事咲き初む　石井　幸子

息付きぬ野山も白く様変る野良行く道芝緑になりて　須藤シツエ

極寒の中をしのいで福寿草今年も黄色幸せ満ちる　前田喜三子

今年またおいしい野菜つくらんと身に合う重さの鍬を購う　関根キヌ子

孫達にじいじいせがまれ散歩する適度な運動血圧下る　赤坂　和子

久方の朝日に眩し銀世界山崩れ跡くっきり左右に　矢吹　一二

吾が里も恵みの雨に緑にと春の目覚めの花も咲き初む　北條　平

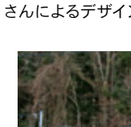
鮫川職場探訪記 - 第21回 -

デザインオフィス Synapse（シナプス）

代表　窪木 浩一
所在地　大字赤坂中野字宿ノ入9-1　☎57-5651

お客様目線のデザインを提案

デザインオフィス「シナプス」は、チラシなどの広告デザインや書籍の発行、会社パンフレット、記念誌の作成、イラスト制作など、デスクトップパブリッシング（ＤＴＰ）と呼ばれる幅広いデザイン業務を請け負っています。事務所を一人で切り盛りする窪木浩一代表は、「押し付けでなく、クライアントが納得するカタチに沿えるよう心がけています」と話します。



「ゆうきくん」は窪木さんによるデザイン

駐在所向かいにある事務所

事務所の中には窪木さんの趣味の雑貨などが並び、まるで自宅の一室のような空間。リラックスしながら仕事できる環境です

郡山から鮫川へ移転して

４年前に郡山から村内へ移転したシナプス。無数にデザイナーがいる都会に比べて地元では人の繋がりなども多く、仕事をいただく機会も増えたと言います。しかし、取引先への移動など交通の便や「デザイン（料）」という形のないものに対する価値について理解されないことがあるなど、地元での活動にはまだ課題も残ります。

今の時代、働き方は自由

シナプスの事務所にある仕事道具はパソコンとプリンター、タブレットなどで、あとのほとんどは趣味の雑貨です。「やりたいように仕事するには偉くなるか独立するか。僕は後者を選び、こうして鮫川で働けています」と、地元で開業するという選択肢があることを示し、活躍する窪木さん。その自由なスタイルこそ「鮫川流」なのかもしれません。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

information

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

我らがパラダイス

林 真理子著、毎日新聞出版

舞台は超高級老人ホーム。そこで働く3人の女性。彼女たちも家庭内で介護に悩みを持っていた。施設の入所者と自分の親たちの格差を感じつつ日々を過ごしていた。そんな彼女たちはあることを思いついてしまう。

古いものと暮らすインテリア

天野 隆志著、主婦の友社

ヴィンテージやアンティークの家具、雑貨たちを素敵に活かしていくインテリア。時間の経過とともに存在感や美しさをまとってきた「古いもの」との暮らし方、楽しみ方を紹介しています。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日

新しいお医者さん

4月より、国保診療所の診療体制が変わります

田中 耕治（こうじ） 医師

診療所の医師が4月より田中耕治医師に変わります。離島の医療勤務経験がある内科、小児科医です。

診療時間　8時30分～12時、13時30分～17時（月～金曜日）※午後は往診がありますのでご注意ください。

問国民健康保険診療所　☎49－2028

渓流釣り解禁

4月1日から渓流釣り（ヤマメ・イワナ）が解禁になります。解禁に向け鮫川漁業協同組合では、3月24日に村内各所でヤマメ成魚の放流を行いました。

遊漁期間　4月1日～9月30日

遊漁料　▶年券…7,000円　▶年券久慈川共通券…10,000円　▶日釣り券…1,500円　※現場買いは500円増し

取扱店　早女川食堂（新宿）☎49－2123、舟木商店（広畑）☎49－2034

その他　旧診療所（壇の岡橋）～JA東西しらかわ農協鮫川支店（石井草橋）の区間は禁漁区です。

問鮫川漁業協同組合　☎0246－65－6758

年金のお知らせ

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

平成31年4月分から平成32年3月分までの国民年金保険料は、月額16,410円です。日本年金機構から送付される納付書により、金融機関や郵便局、コンビニエンスストアで納付できます。また、納付月数によって割引がある口座振替やクレジットカードによる納付、インターネットなどを利用しての納付も可能です。

所得が少ないなどの理由により保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除、猶予される制度もありますので、ご相談ください。

問日本年金機構白河年金事務所
☎0248－27－4161（音声案内）／村住民福祉課住民係
☎49－3112

棚倉城まつりを開催（棚倉町）

今年2月に国史跡指定を受けた棚倉城跡を会場に、出店や武者行列（川越藩行列保存会）、小学校鼓笛隊パレードなど、楽しいイベントが行われます。ご家族や仲間で春のひとときをお楽しみください。

日時　4月20日(土)～21日(日)　10時～17時

場所　棚倉城跡　※駐車場は棚倉城跡北駐車場、南駐車場をご利用ください。

問棚倉まつり実行委員会（棚倉町商工会内）　☎33－3161

寄付・寄贈

2月受理分・敬称略

▶**社会福祉事業のために［金員］**… 圓井敦志（滝平）　鮫川村老人クラブ連合会（阿久津清次会長）

ひだまり荘へ［タオル］ … 鮫川村老人クラブ連合会（阿久津清次会長）　▶**ひだまり荘へ［おむつ等］** … 下重しずい（田野上）

▶**ひだまり荘へ［卓上用ごみ箱(手作り)］** … 水野博和（広畑）

第19回 修明高校鮫川校だより
ここから、いっしょに

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

感謝の気持ちを胸に飛び立つ

緊張した表情で式に臨む卒業生

修明高校鮫川校の卒業証書授与式は3月1日に行われ、21人が学び舎を巣立ちました。安田修久校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡し、「3年間の活動は社会に出ても役に立つと確信しています。これからの変化が激しい時代でも、自分を見失うことなく夢の実現に向かって生きてほしい」と激励しました。卒業生を代表して須藤祐汰さん（古殿中出身）が3年間の高校生活を振り返り、先生や在校生、家族に感謝の気持ちを伝えました。

3年間の活動を表彰

卒業式の前日には表彰式が行われました。このうち、成績、諸活動において他の模範となる実績を残した佐川竜也さん（鮫川中出身）と緑川佳乃さん（棚倉中出身）には、鷲野谷弘行同窓会長から「山峡賞」が、3年間無欠席だった白瀬優さん（棚倉中出身）と円井朝紗海さん（鮫川中出身）には、安田校長から「精勤賞」がそれぞれ授与されました。

賞状を受け取る佐川さん

SCHEDULE　4月8日（月）第一学期始業式、4月9日（火）入学式、4月25日（木）PTA総会、4月26日（金）生徒総会

鮫川村役場（代表・総務課）　☎0247－49－3111　FAX 0247－49－2651
■鮫川村公式ホームページ　https://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

住民福祉課　49-3112
農林商工課・農業委員会　49-3113
地域整備課　49-3114
議会事務局　49-3115
出納室　49-3116
災害時対応電話（停電・災害時）　49-3302・49-3303

教育委員会　49-3151
図書館　29-1150
鮫川小学校　49-2005
鮫川中学校　49-3101
こどもセンター　29-1010
学校給食センター　49-2113
保健センター　29-1231
国保診療所　49-2028
ひだまり荘　49-3600
ゆうきの郷土　49-3474
農業者トレーニングセンター　49-3295
手・まめ・館　49-2556
さぎり荘　49-2205
ほっとはうす・さめがわ　48-2555
鹿角平観光牧場　48-2010
すまいる　57-6901

お誕生

2月届け出分・敬称略

住所	氏名	性別	月日	保護者
岩野草根本	爽矢（そうや）	男	2.6	潔・彩
遠ヶ竜中島	雫（しずく）	男	2.20	勇二・こずえ

おくやみ

2月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
滝平	圓井 利男	1.29	93歳
江竜田	芳賀 元治	2.25	74歳

人の動き

3/1現在・（ ）は前月比

人口	3,364人	（−10）
男	1,697人	（−7）
女	1,667人	（−3）
世帯	1,095戸	（−1）

施設営業時間と定休日

国保診療所	9：00～12：00 14：00～17：00	土・日 祝日
図書館	9：30～18：00	月曜・祝日
農業者トレーニングセンター	9：00～22：00	月曜・祝日
農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00～18：30	第一水曜
手まめカフェ	10：00～18：00	水・木曜
村民保養施設 さぎり荘	9：30～21：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00～19：30 土曜日は18：30まで 日・祝日は18：00まで	-

編/集/後/記

■広報担当3年目になりました。本号から各ページの配置などを見直し、すっきり見ることができるようにリニューアルしました。村広報紙を村民の皆さまにもっと見ていただけるようにこれからも改善していきたいと思います。ご意見などありましたらお気軽にお寄せください。（西橋）

ⓘ暮らしのカレンダー

April 4

村内全域 診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで
乳 保 やまゆり乳児室・保育室［こ］
筋力づくり教室［保］
昼 あおぞら号昼バス運行日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
	4/1 村内全域	2 西野・西山	3 中野・東石	4 青生野	5 富田・渡瀬	6
7 ㊡深谷クリニック(棚倉町) ☎33-3223 第1日曜日は環境美化の日	8 村内全域 ●小・中学校入学式 ●小・中学校始業式	9 西野・西山 ●入園式［こ］	10 中野・東石	11 青生野	12 富田・渡瀬	13
14 ㊡車田病院(塙町)☎43-1019	15 村内全域	16 西野・西山 ●鮫川村議会議員一般選挙告示日	17 中野・東石	18 青生野	19 富田・渡瀬 ●心配ごと相談会［公］	20
21 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 ●鮫川村議会議員一般選挙投票日	22 村内全域	23 西野・西山 ●献血	24 中野・東石	25 青生野 ●やまぶきの会［保］	26 富田・渡瀬	27
28 ㊡塙厚生病院(塙町)☎43-1145 ●春季一斉清掃	29 昭和の日 ㊡木村医院(矢祭町) ☎46-3528	30 国民の休日 ㊡あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018	5/1 即位の日 ㊡つちやクリニック(塙町)☎43-2250	2 国民の休日 ㊡金澤医院(矢祭町) ☎46-2312	3 憲法記念日 ㊡和田医院(棚倉町) ☎33-2012	4 みどりの日 ㊡大木医院(棚倉町) ☎33-2424

㊡＝休日当番医 ［公］＝公民館 ［図］＝図書館 ［保］＝保健センター ［ト］＝農業者トレーニングセンター ［こ］＝こどもセンター

乳幼児健診日

問住民福祉課健康係☎49-3112

3～4か月	7･10か月	1歳6か月	3歳
4/8(月)	4/18(木)	5/16(木)	7/18(木)

毎月8日は歯の日です

防災無線で虫歯予防を呼びかけます

今月の担当は、学校給食センターです！

栄養教諭 **菊池夏美**さん